

鋼・合成構造標準示方書 施工編 講習会

行事コード：25807 行事略称：鋼示方書施工編

「鋼・合成構造標準示方書施工編小委員会」では、2009年の初版以来9年ぶりに改定版をとりまとめました。改訂版では、まず架設に対する要求性能を再整理し、鋼・合成構造標準示方書の他編や他基準との整合を再整理しました。また、橋梁用高降伏点鋼板に関する記述、高力ボルトF11Tに関連する記述の削除や拡大孔などの記述を追加しました。さらに、防食関連として、金属溶射などの工法を加え、架設時の安全性確保の必要性なども追加しております。本講習会では、これらを通じて、鋼構造物の架設全般に必要な知識の修得を目指しており、鋼構造にたずさわる研究者や技術者のみならず、鋼構造技術者を目指す学生にとっても有用と考えられますので、ふるって本講習会へご参加下さい。

・主 催

土木学会（担当：鋼構造委員会、鋼・合成構造標準示方書施工小委員会）

・日 時

平成31年1月15日（火）13:30～17:10（受付開始12:45～16:30）

・場 所

土木学会 講堂（東京都新宿区四谷1丁目外濠公園内）

・定 員

100名（申込先着）

・参加費

8,000円（会員）、10,000円（非会員）、4,000円（学生） ※テキスト代を含みます

・プログラム（司会：古田富保（横河ブリッジ））

13時30分～13時40分

開会挨拶（経緯、改訂のポイントなど）山口隆司（大阪市立大学）

13時40分～15時00分

第1章：総則 橋本国太郎（神戸大学）

第2章：材料 石原一伸（日立造船）

第3章：鋼材加工 板橋健一（駒井ハルテック）

第4章：高力ボルト 日野恭司（エム・エムブリッジ）

15時00分～15時10分 質疑

（15時10分～15時20分 休憩）

15時20分～16時40分

第5章：溶接接合 板橋健一（駒井ハルテック）

第6章：その他接合、第7章：部材精度、第8章：防食 須賀一大（IHI インフラシステム）

第9章：架設 中垣内龍二（宮地エンジニアリング）

16時40分～17時00分 質疑

17時00分～17時10分 閉会挨拶 奥井義昭（埼玉大学）（予定）

・申込方法

土木学会ホームページ <http://www.jsce.or.jp/event/index.html> から、所定事項(特に行事コード番号)を明記のうえ、お申し込みください。申込書到着後、開催1週間前後で「参加券」をお送りいたします。

*申込に関してお願い

(1)申込締切日前に定員に達している場合がございますので予めご了承ください。なお、締切日以降の事前受付はいたしません。但し、定員に余裕がある場合のみ、行事当日に会場にて受付いたします。

(2)お申込み後、やむを得ずキャンセルされる場合は、必ず開催日の1週間前までに研究事業課事務局担当宛ご連絡ください。ご連絡がない場合は、参加費を徴収させていただきますので予めご了承ください。

・申込締切日

平成31年1月4日（金）

・問合せ先

（社）土木学会鋼構造委員会（事務局担当：尾崎 史治）

〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目外濠公園内 TEL 03-3355-3559